

日本共産党

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

「電力不足」は政府の脅し

口実にした
再稼働許されぬ
節電や電力融通で対応

政府やマスメディアは、原子力発電所の再稼働がなければ、今夏は深刻な電力不足に陥ると強調しています。関西電力の大飯原発3、4号機の再稼働をめぐる「電力不足」論が口実に使われている。本当に電力は足りないのでしょうか。(柳沢哲哉)

もともと、政府の試算は需要を過剰に見積もったり、供給力を少なく設定するなど十分でない点があります。

民間非営利団体の環境エネルギー政策研究所(ISEEP)が昨年10月25日に発表した報告では、「設備を再点検して供給力をチェックし需要も今夏(2011年)なみの節電をもっと楽な方法で実施すると、原発が全停止でも17%以上の余裕がある」としています。厳しい電力需要が予想される関西電力や九州電力においても、「節電の取り組みや中部電力、中国電力などの電力会社からの電力融通により、電力需給は特に問題ないと考えられる」としています。

政府試算も余裕

政府は昨年11月1日、エネルギー・環境会議の電力需給に関する検討会合において、今夏の需給見通しを発表しています。原発の再稼働がなく、各電力会社の供給力に原子力を含まない場合、9電力会社全体で9・2%のピーク時電力不足になるとしています。しかしこの見通しは、節電などの対策をまったく考慮せずに試算され

ています。

一方で、最大電力需要が11年夏のピーク実績と同程度の場合の見通しでは、9電力会社全体で4・1%の余裕があるとしています。

さらに、ピーク時電力不足への対応として、省エネや電力供給拡大のため、5794億円の予算を組んでいます。この対策が進み効果を発揮し、昨年年みの節電をして、電力会社間での電力融通を行えば、電力不足にはならないことが政府の資料からも読み取れます。

大口需要抑制を

昨年は家庭で、暑くても我慢して冷房を切るなどし、健康を害する人も少なくありませんでした。企業でも冷房を停止したり、土日出勤や深夜シフトをするなど、労働環境に影響が出ました。

産業技術総合研究所の歌川学氏は、「節電の技術は日進月歩で、省エネ手段はたくさんあります。労働、生活環境を維持しながら電力だけを減らすやり方があります」と指摘します。

夏の電力使用のピークは昼間の短い時間です。家庭の電力需要ピークがくるのは夕方です。ですから、家庭は夏のピーク時需要の大きな要因ではありません。昼間の時間にたくさん電気を使用している工場、オフィスなどの大口需要家が節電を行えば電力の使用を抑えられます。冷房温度を高めに設定し、労働環境を悪くして我慢を強いるのではなく、工場、オフィスの設備を整えることが必要です。すぐに取り組めるものとして、明るすぎる照明の低下、自動販売機の停止や消灯、エアコンの停止、電光広告看板の停止などがあります。

さらに、電力消費監視システムの導入、遮熱の工夫、空調機器のフィルターの清掃、古すぎる機器の更新や過剰な設備の廃棄を行えば、大きな節電の効果が見込めます。

節電の設備投資を行えば、企業にとってもコストダウンにつながります。歌川氏は、「空調機器の分散制御、電算機室の温度、湿度設定緩和などでピークを減らす手段があります。さらに10年以上前に製造されたエアコンを更新すると、電気代も大幅に減り、購入費も早期に回収できます」といいます。

自然エネに転換

電力不足の問題は、効果的な節電方法や他のエネルギーでどうまかなうべきかで解決すべき問題です。原発の再稼働と電力不足はてんびんにかけるものではありません。原発事故の原因も解明されていない状況のまま、電力不足という脅しまで使い政治判断で再稼働を押し付けることは許されません。

同時にエネルギー浪費型の社会から決

東日本地震・12号台風への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。

【郵便振替口座】

0017017198422

名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願いします。

磯城郡日本共産党議員団

別し、持続可能エネルギーに踏み出すことが必要です。自然エネルギーの本格的導入は、エネルギー自給率を高め、新たな仕事と雇用を創出します。原発の再稼働はそうした道をも閉ざしてしまうこととなります。

2012年4月14日(土)

国保料所得に占める割合過去最高の9・9%

国民健康保険(国保)加入世帯の所得に占める保険料の負担割合が2010年度、平均で9・9%と過去最高になっていったことが11日、厚生労働省の国保実態調査でわかりました。年間所得が30万円に満たない世帯では負担割合は19・4%にのぼり、低所得者ほど保険料負担が重く、保険料を払うのが困難な実態が浮き彫りになっています。

国保加入世帯では10年度、所得のない世帯が28%にのぼり、年間100万円未満の世帯が全体の54%を占めます。平均所得は1世帯あたり145万1000円で、前年度に比べ約13万円(8・2%)減と大幅に減っています。

所得に対する平均の保険料負担は9・9%で前年度に比べ0・5ポイント上がり、05年度(8・47%)以降、上がり続けています。中小企業労働者の加入する協会けんぽの全国平均保険料率は12年度10・0%ですが、事業主負担が半分あります。本人負担で比べると国保は約2倍重い負担です。

ことに、低所得世帯ほど所得に対する負担率が重い逆進制が顕著で、最も所得が低く保険料を7割軽減されている世帯では34%という驚くべき負担率となっています。

1984年に比べほぼ半分にされた国保財政への国庫負担率を計画的に引き上げるとともに、低所得者に重い保険料算定方法の改善、減免制度の拡充が急務です。

2012年4月12日(木)

日本共産党発行



日刊●月3,400円
日曜版●月800円

畑へお見舞い

この二週間程は風邪が引きがねになった喘息が中々治らず、気になっていた畑にも行けない状態だった。

先日、医師に「肺の音は良くなっていますよ」と言われ、気を良くして

うちの畑の「お見舞い」に立ち寄ってみた。

隣の畑の方も来ておら

れ、「えんどつの手をもつ

としたらなー、この棒使

いやー」と言つて下さり、

古い竹を少し頂き、縦横

に支えを増やす事が出来

た。近所の方は本当に優

しくて有難い。じゃが

いもは、種イモの切り口

に灰をつけ、一日置いて

から植えてからもう半月

過ぎているというのに芽

の気配すらない。じゃが

で「どうしたの？発芽して！」とただ祈るばかりである。

あまり風に当たると体調が悪化するといけないので、早々に帰ろうとすると「もう帰るんか」と畑のおじさん。

「えんどつの顔、見に来ただけやから。うちの畑、畑らしくなったやろー」と私。「あかん！植えても、植えんでも同じや！」と一喝されてしまった。

言葉はきつくても温かいおじさん。こんな畑でも私には野菜の宝庫なんですよ。あのおじさんに「うーん 中々ええかな！」と言つて貰える日はいつになるやら？

田原本町議会議員 森 良子



がれき処理について

先月、御所の南都興産が千葉県市原市、神奈川県湯河原・真鶴、山梨県甲府市の焼却灰を受け入れていたことが大問題になりました。

福島原発事故後、ポットスポットとなっており、市原市の焼却灰は、秋田県から受入れを拒否されて戻ってきたものだそうです。市と南都興産に多数の抗議の声が届き、三月七日以降、搬入は止められたそうです。

田原本町も昨年「がれき処理受け入れ自治体」と県のホームページに一時的に載ったようです。

昨年九月の決算委員会で確認したところ、「県が

らの問合せに、焼却能力に1日2トンの余力があると応えただけ」という答弁でした。国の基準「キロ当たり8000ベクレル」はセシウムだけの数字で、それ以外の放射性物質はいくらあってもOKというものです。

キロ当たり8000ベクレルは廃棄物作業員が年間1ミリシーベルト被曝するそうです。国の放射性物質への対策はお座しておらず、焼却場地元の了解を得ない限り「がれき」は受け入れられないそうです。

田原本町議会議員 吉田 容工



pixta.jp - 2502024

町道3号線踏切拡張工事予算

張工事予算

町道3号線（三宅小学校の東側南北線）の近鉄

近鉄・移設工事負担金(町道3号線) (単位:千円)			
	24年度	23年度	22年度
近鉄・移設工事負担金	150,000	140,000	10,000
水道管移設工事負担金	5,887		

踏切拡張工事の予算が24年度1億5千万円と水道管移設工事費として3年度1億4千万円、22年度1千万円。3年続けて計上されています。

昨年の予算委員会では「近鉄との拡張工事の話し合いはできていない」という報告であつたにもかかわらず、3年続けて計上され、年々金額も多額になってきています。住民に説明する必要がある。事業の見通しもできていない事業に多額の予算を計上する必要があるのででしょうか。24年度の予算案を見れば介護保険料や後期高齢者医療保険料のアップで住民負担一層多くなってきています。1億5千万円もあればもつと住民サービスができるのではないのでしょうか。

三宅町 池田 年夫



心当たり

桜の見ごろも先週末迄でした。これからは桜の名所で知られる吉野山が本格的にその時期を迎えて行く事でしょう。

私が趣味のスキーで良く行く信州の志賀高原の入り口になる湯田中温泉郷の辺りでは、これから迎えるゴールデンウィークのころが丁度見ごろです。スキーなりドライブなり、もし、今年の連休にその方面を計画してはるようでしたら、楽しみの一つにしたら、如何でしょうか。

さて、フレッシュマンの皆さんを始め新たに人生の起点を出発した皆さん、新生活は慣れはりましたか。

先日、日用品メーカーのライオンが実施した、

そうした皆さんを対象にしたアンケート結果が新聞に載っていました。それに「プレッシャーを感じる言葉に『意味は分かっている？』が第一位で、次いで、『そんな事も分からないのか』、『期待しているよ』と、続きます。

何れも、配慮しての事でしょうが、無意識に使っている言葉が実はプレッシャーを与えているとしたら、これは改めんとあきませぬ。私も第一位の『言ってる意味、分かっています？』は、良く使っているように思います。皆さんは、心当たり有りませんか。

川西町議会議員 芝 和也



pixta.jp - 2997518